

ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

『監督は選手に好かれる必要はない。
しかし、信頼はされなければならぬ』

監督時代の私は、選手とは一線を引き、食事や飲みに行ったこともなければ、仲人をしたこともない。コーチにも「選手に好かれようとするな」とクギを刺した。監督やコーチは選手にナメられてはならないし、へたに特定の選手と飲みに行ったりすれば、ほかの選手から不平不満が出る。そこからチームはあっけないほど簡単に崩壊してしまう。

したがって選手に好かれる必要はないのだが、しかし絶対に信頼はされなければならぬ。「この人についていけば大丈夫だ」と思われなければ、組織を統率し、ひとつの方向に向かわせることは不可能だからである。これは、プロ野球の監督にかぎったことではないはずだ。

文・野村克也 text by Katsuya Nomura

Profile

1935年 京都府生まれ。
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 バリリーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。
89年 野球殿堂入り。
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。



発売中